

## 2019年度 自由学園最高学部

### 生活経営研究実習報告会

神 明久・小田幸子

生活経営研究実習は最高学部1年生と2年生の必修科目です。学生は、6つのグループのいずれかに属して、2年間、学校経営の一翼を担いつつ、実生活に根ざした問題発見とその解決にグループで取り組みます。実習では、知識・技術の習得にとどまらず、総合的に物事を考え判断する力が養われます。また、社会の問題にも目を向け、その解決に力を出せる人材となることが期待されます。

2019年度は、2020年2月28日14時～15時30分に例年通り学部棟一階食堂にて、まとめの報告会を行うことができました。新型コロナウイルス感染症の感染拡大への配慮として、会場の換気に気をつけること、保護者の参加は遠慮していただくなどの対応をとりました。以下は報告内容の抜粋です。今年度は、各グループの報告に加え、学生からの提案で新たに行った取り組みについても発表がありました。

#### I. 各グループの報告内

##### 農芸グループ

担当教員：千原正子 室谷秀男

##### ①グループの概要

##### ②各部門の活動内容と実績

野菜：野菜の栽培補助・指導

鉢物：観葉植物の管理

切り花：装飾用の花の栽培

花壇：校内の花壇での栽培や手入れ

##### ③つるなしインゲンの開花日から収穫日の日数調査

(調査の結果をもとに収穫日までの計画をより正確に作成)

##### 庭園・自然環境 草本灌木グループ

担当教員：柏木めぐみ 南雲八恵

##### ①2019年2月から2020年1月末までの校内の植物の種数に関する報告

##### ②全天写真撮影による向山緑地での光環境等の調査(2019年4月より)

##### ③自由学園校内の立野川周辺植物調査について

##### 庭園・自然環境 樹木グループ

担当教員：小田幸子 辻村透

##### ①1年の活動概要

##### ②校内の樹木の剪定に関する実績紹介

(イチヨウなどの高木からツツジやキャラボクなどの低木など)

##### ③たけのこや梅といった校内での収穫物について

##### ④校内から切り出した竹を使っての門松製作

##### ⑤フェノロジー調査

##### 食グループ

担当教員：木下順子 石川章代 塚原浩子

##### ①保存食つくりとその管理

##### ②東久留米特産の柳久保小麦を使用した食品開発として学生考案のピーナッツを使ったカップケーキの作成と販売

##### ③昼食の魚料理の改善についての実験と提案

##### ④もちきび入りのレモンパン(地元周辺地域の農産物を使用)

##### ⑤菊芋料理の開発

#### 資源・エネルギーグループ

担当教員：神 明久 大柳陽一

- ①一年の活動報告として例年行っている電子回路製作やプログラミングに加え、電力の学びや太陽光パネルの試験実験など
- ②2年生の通年プロジェクトとして行った学部食堂の音響設備改善について

#### 図書・記録資料グループ

担当教員：村上 民 図書館・資料室スタッフ

- ①2019年度の活動紹介(蔵書点検や映像資料の整理など)
- ②自由学園入学者(1947-2019年度)出身地分布の空間データ化  
具体的には自由学園の中等科、高等科入学者(1947年-2019年度)の出身地情報をQGISを使用して地図上に落とし込むことで、入学者の出身地の変遷を可視化した。

## II. 合同実習について

学生リーダーを中心に、実習の学びをよりよくしたいという思いから、資源・エネルギーグループの呼びかけで、農芸・庭園・自然環境：樹木が共同でクリスマスイルミネーション制作を行いました。以前から、食と農芸、農芸と樹木、草本・灌木などの共同実習は行われていましたが、今回は学生主導であることと、普段はあまり接点のないグループ同士の組み合わせであるところが特筆すべき点です。それぞれのグループが得意分野を生かし、どのように連携し、計画を進めたかの報告がありました。